

■はじめに

「フロアルール」は、大会が公平にきちんと行われるための約束です。この「基本フロアルール」では、その中でも、特に大切なことについて説明しています。ファイターをはじめすべての参加者の皆さんは、みんなが満足できる大会になるよう、この内容をしっかり確認しましょう！より詳しい内容について知りたい方は、「応用フロアルール」を確認してください。

第1章 ファイターとしての心構え

- ・フェアプレイでファイトしよう！
みんなが満足できる大会になるよう、元気にあいさつして、正しいプレイでファイトして、相手に対してもていねいな受け答えを心がけましょう。
- ・デッキや道具、ブシナビは忘れずに！
大会で使うデッキや道具、ブシナビの入ったスマホなどは忘れずに持ってきてきましょう。また、デッキに使っているカードの枚数や、スリーブに傷や汚れがついていないか、事前にしっかり確認しましょう。
- ・コミュニケーションをしっかりとろう！
ファイトは一人でするものではありません。相手としっかりコミュニケーションをとってファイトを楽しみましょう。いろいろな宣言やカードの移動は、相手に確認してもらいながら行なってください。
- ・わからないことはジャッジに聞こう！
ファイト中、ルールでわからないことがあったり、相手と意見が分かれてしまったら、ファイトが終わった後ではなく、その場で手をあげてジャッジを呼んで確認をもらい、ジャッジの判断を守ってゲームを進めてください。
- ・会場のきまりや観戦マナーを守ろう！
「会場内は走らない」「荷物を置いたまま別の場所に行かない」「アナウンスをしっかりと聞く」など、会場のきまりはしっかり守りましょう。また、別のファイターのファイトを観戦する時は、気持ちよく全力でファイトができるよう、ファイターの真後ろや近くに立たないようにしま

しょう。また、大声を出したり、勝手に写真や動画を撮ったりすることもやめましょう。

- ・やってはいけないことを行ってはいけません！
ルール違反や不正行為は行ってはいけませんし、悪い誘いに応じてはいけません。また、誰かを傷つけるような発言や行動を行ってはいけません。こういったことを見かけたら、迷わず大会スタッフを呼んでください。

第2章 カードとスリーブ

- ・正しいカードやスリーブを使おう！
裏や横から見て見分けがつくようなスリーブや、ファイトに必要な情報（テキストやアイコンなど）が隠れるようなスリーブを使ってはいけません。
- ・カードは正しい位置に置こう！
ファイト中は、別の場所のカードと混ざらないように、きっちりと分けてカードを置きましょう。また、手札をテーブルより下に持って行き、相手から見て隠れるようにしてはいけません。

第3章 デッキのシャッフル

まずデッキの持ち主がランダムになるようにしっかりとシャッフルし、その後に対戦相手が簡単にシャッフルします。シャッフルは相手に見える位置でていねいに行い、カードの表が見えないように気をつけましょう。

<シャッフルの手順>

- ①デッキの持ち主によるシャッフル
ランダムになる（どこにどのカードがあるかがわからなくなる）ようにしっかりと行なってください。
シャッフルができれば、相手にデッキを渡します。
- ②対戦相手によるシャッフル
受け取ったデッキを簡単にシャッフルして、デッキの持ち主に返します。受け取ったデッキが十分にランダムにできていないと感じた場合、デッキの持ち主にもう一度シャッフルしてもらってください。

第4章 大会の種類

ブシロードでは、主に以下の3つの大会形式で大会を行います。なお、ファイターの成績が同じ

で、それでも順位を決める必要がある場合（例：入賞者や予選通過者を決める場合）は、抽選をしたり、ファイターが対戦した相手の成績などを比べて順位を決めることがあります。

・スイスドロー

全員参加型の大会方式です。1回戦目は、ランダムな方法でマッチングを行います。2回戦目からは、自分と同じか自分と近い成績のファイターと対戦を行います。

・ダブルエリミネーション

勝ち残り式の大会方式です。全勝のファイターと1敗のファイターだけが次の対戦を行います。

・シングルエリミネーション／トーナメント

勝ち残り式の大会方式です。試合に勝ったファイターだけが次の対戦を行います。

途中で大会参加を終了することを、「リタイア」と言います。受付時間が迫っている別の大会に参加したい時など、途中で参加中の大会を終了したい場合、勝敗結果を報告する時に大会スタッフに伝えてください。

第5章 ファイト中に気をつけること

ファイト中、緊張してしまったり、熱中しすぎてしまったりして、どうしてもうっかりミスは起きてしまうものです。ここで、気をつけておいて欲しいポイントを紹介します。

もし、こういったことが実際に起こってしまい、ファイトが進められなくなってしまった場合、その場でプレイを止めて、ジャッジに確認してもらおうようにしてください。

①ひとつひとつ確実にプレイする

カードを動かす、能力を使う、宣言をするなど、ひとつひとつの行動を相手にしっかりと伝えてプレイしましょう。また、相手がカードや能力を使う時はしっかりと見て、宣言はしっかりと聞きましょう。

②必要以上に考え込みすぎない

ファイト中の重要な場面で、考え込みすぎたり、何度も同じことを確認したりして、必要以上に時間を使ってしまった結果、それがスロープレイになってしまうことがあります。お互いに気をつけて、時間内にファイトが決着するよう心がけましょう。

③過度なハンドシャッフルを行わない

普段からハンドシャッフル（手札のカードの順番を入れ替えること）を行なうクセがあると、緊張したり熱中することで、回数が必要以上に増えたり、力強くしてしまうことがあります。

パチパチと大きな音が出るようなハンドシャッフルや、必要以上にハンドシャッフルを行うと、カードが痛んでしまい、カードの区別がついてルール違反になることがあります。また、相手がビックリしたり、こわく感じて、楽しくファイトができなくなってしまうので、行わないようにしましょう。

④対戦が終わったら

勝利が決定した瞬間に相手のことを忘れて大声を出したり、敗北した後に相手のあいさつを無視したりすると、せっかくのファイトが台無しになってしまいます。「ありがとうございました」とあいさつしたり、握手を交わしたりして、勝っても負けても相手を尊重して、みんなで気持ちのいいファイトにしましょう。

また、対戦結果はすぐに報告・承認をして、大会がスムーズに進行できるように協力してください。

第6章 SNSや配信について気をつけること

SNSで投稿したり配信でコメントをするときに、誰かを傷つける発言や行動（誹謗中傷や個人攻撃）は絶対に行わないでください。このような発言や行為を行ったり拡散することで、大きなトラブルや事件に発展してしまう可能性もあります。

みんなが楽しめる空間としてSNSや配信に参加できるよう、SNSで投稿したり配信でコメントをするときは、その内容が誰かを傷つけないか、自分が言われて嫌な気持ちにならないか、見直して考えられるように心がけてください。

参考として下記の記事も合わせてご覧ください。

政府広報オンライン「あなたは大丈夫？ SNSでの誹謗中傷被害者にならないための心がけと被害に遭ったときの対処法とは？」



《更新履歴》

2012年8月15日 ver.1.0.0 適用開始

2015年9月28日 ver.1.0.1 改訂

2018年4月23日 ver.1.0.2 改訂

2024年9月17日 ver.1.1.0 改訂